

「道徳の時間」学習指導案

- 1 学年 第6学年4組 33名
- 2 主題名 受け継がれる命 内容項目 D－生命の尊さ
- 3 教材名 その思いを受けついで (出典:「私たちの道徳 小学校五・六年」文部科学省)
- 4 主題設定の理由

○ 昨今の社会問題として人間関係の希薄化が大きく取り上げられている。また、尊いはずの命を大切にしない悲しいニュースも後を絶たない。そんな社会だからこそ、生命の尊さについて、考えを深めていく必要がある。生命を大切にし、尊重するとは、たった一つのかげがえのない生命をいとおしみ、自らもまた多くの生命によって生かされていることに素直に応えようとしたり、限りある生命を懸命に生きようとしたりすることであると考える。

この時期の児童は、生命の誕生から死に至るまでの過程や、一人一人の生命は祖先から自分へ、子孫へと受け継がれていくことも理解できる。また、「生命はかけがえのないもの」と捉えることもでき、「生命を大切にしたい」という思いももっている。しかし、それらの捉えは表面的なものであり、児童の心に響くものにはなっていないのではないかと考える。そこで、日々当たり前前に思っている命について、改めて考えさせる機会をもちたいと考えた。児童一人一人に、自分の命は一人だけのものではなく、多くの人によって生かされていることや、大切な人から受け継いだ限りあるたった一つの生命だからこそ、前を向いて精一杯生きることの尊さに気付かせると共に、自他の生命を尊重しようとする心情や態度を育みたいと考え、本主題を設定した。

○ 本学級の児童の実態を把握するため、事前の意識調査を行った。

質問内容	肯定的回答	否定的回答
① 身近な人が亡くなる経験をしたことがありますか。	61% (20/33)	39% (13/33)
② 命とはどんなものだと思いますか。	世界で一番大切 何よりも大切 大切にしないといけないもの 重いもの (重要) 生きるために必要なもの 簡単になくしてはいけないもの 奪ってはいけないもの 一度失ったら戻ってこないもの 一人に一つしかないもの 一生に一度しかもらえないもの	
③ 命は大切だと思いますか。	100% (33/33)	0% (0/33)
④ 命を大切にすることはどういうことだと思いますか。	【自分】 交通ルールを守ること 健康な生活をする事 危険なことをしないこと 人に優しくすること ストレスをためためこまないこと 【周囲】 暴力をふるわない 人を傷つけない いじめをなくす	

上記の結果から、本学級の児童の「命」について、次のように分析した。

- ・①の結果から、半数以上の児童が身近な人(曾祖父母・祖父母・親戚など)を亡くした経験をしていることが分かる。その中で、大切な人が亡くなるのが今までの人生

の中で一番辛かったと回答している児童もいる。また大好きな父親を亡くした経験を、悲しい辛い思いを心に抱えながら過ごしている児童もいる。

- ・②の結果から、生命のもつ有限性（再生不可能・死）、偶然性（時間的、宇宙的空間の中でも唯一無二の存在）、平等性（どの命も大切）については、考えることができても、生命のもつ連続性（受け継がれるもの・支えられているもの）、自分次第で生かすことができるものなどについての捉えは、不十分であることが分かる。
- ・③の結果から、全員の児童が生命に対して、とても前向きな捉えをしていることが分かる。理由としては、「お父さんお母さんが授けてくれたものだから」「家族が大切に育ててくれているから」「なくなってしまうたら家族が悲しむから」などを挙げている。このことから生命を自分と身近な人々とのかかわりで捉えていることが分かる。
- ・④に対する回答では、自分の命を大切にすることに関しては、心身の安全や健康についての記述にとどまっている。命を大切にすることは、自分を支えてくれている周りの人々の思いや支えに感謝し、たった一つの与えられた生命を一生懸命に生きることであることについても考えさせたい。

- 指導にあたって、導入では、「命」について思っていることを出し合うことで、価値への方向付けをしていく。

基本発問では、じいちゃんが余命3か月であることを知ったときの「大地」のショックを受けた思いや、悲しむばかりでなく、何とかじいちゃんの力になろうと前向きに行動する大地の思いについて考えさせる。

中心発問では、じいちゃんが残してくれた手紙を読んだときの「大地」が思いについて考えさせる。そのときの悲しい気持ち、じいちゃんへの感謝、これから大地がどう生きていこうとしているのかなど、児童の思いを大切にとりあげていきたい。また、命の終わりが近づいている状況の中、じいちゃんは何で大地に手紙を書くことができたのか、またじいちゃんの死から大地が受けとったものは何なのかを考えさせることで、亡くなった人の思いや生き方、受け継いだ限りある命を精一杯生きることの尊さについても考えさせたい。

終末では、「私たちの道徳」の「限りあるたった一つの命だから」を読むことで、命のかけがえのなさを感じると共に、自分の生命を見守り、支えてくれている人との様々な関わりを感じさせながら終わりたい。

5 他教科等との関連

福山100NEN教育における本校の【21世紀型“スキル&倫理観”】においては、高学年の目標の「互いのもつ価値観を受け止め尊重する子」に関連している。また、この内容項目は、各教科や特別活動、常時活動などを通して、学校生活の多岐にわたって関連が見られる。交通安全教室、避難訓練、薬物乱用防止教室などではいずれも、自分の命を守るための学びとして真剣に取り組むことができた。国語科「やまなし」「イーハトーヴの夢」の学習では、2つの世界に表現されている突然訪れる死、寿命を全うする命について比較させ、宮沢賢治の生き方を根拠に、作者が作品に込めたメッセージや生と死について考えさせたい。また、国語科「海の命」の学習では、登場人物の生き方を読み取り、その背後にある命のつながりや命の重さを考えさせたい。命には限りがあるということ、自分という存在は周りの人たちの深い愛情や思いによって支えられていることなどに気付かせ、自他の生命を尊重しようとする心情や態度を育む指導を行いたい。

6 ねらい

家族の愛情やつながりを考えることで生命のつながりについて理解し、受け継いだ限りある命を懸命に生きていこうとする心情を養う。

7 準備物 場面絵 短冊 ワークシート 座席表

8 学習過程

	学 習 活 動	主な発問と児童の心の動き	支援(○)・評価(★)
導入	1 大切な人を亡くしたときのことを想像したり思い出したりする。	○命と聞いてどんなことを思い浮かべますか。 ・大切なもの ・だれにも奪えないもの ・一度失ったら戻ってこないもの ・一人に一つしかないもの	○命について触れることで、教材につながる。
展開	2 教材「その思いを受けついで」の前半を聞き、「大地」の気持ちを考える。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> じいちゃんの命があと三か月と知らされた大地は、どのようなことを思ったでしょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ じいちゃんが死ぬかもしれないなんて、信じられない。うそだ。 ・ どうしたらいいの。うそであってほしい。 ・ こんなに悲しいことはない。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 大地は毎日どんな思いで、じいちゃんの所に通い続けたのでしょうか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ じいちゃん、死なないでね。 ・ じいちゃん、元気になってね。きっと治るよ。 ・ ぼくができることを精一杯してあげたい。 	○じいちゃんの命が限られたものであると知ったときの大地の大きなショックについて考えさせる。
	3 教材後半を聞き、「大地」の思いを考える。	<div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> じいちゃんが亡くなり、残された手紙を読んで、大地はどのようなことを考えたでしょう。 </div> <p><A:悲しさ・寂しさ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ じいちゃんが死んだ。悲しい。 ・ じいちゃん、何で死んじゃったの。 ・ もっと一緒にいたかったのに。 <p><B:感謝></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ じいちゃん、しんどいのにぼくのために手紙を書いてくれたんだね。ありがとう。 ・ じいちゃん、ぼくの誕生日覚えてくれていたんだね。ありがとう。 ・ じいちゃん、今までありがとう。 ・ じいちゃんのこといつまでも忘れないからね。 ・ じいちゃんの孫でよかったよ。 <p><C:決意></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ じいちゃん分まで精一杯生きるよ。 ・ じいちゃんが亡くなって悲しいけれど、ぼくがんばるよ。 ・ じいちゃんに恥ずかしくないよう、一生懸命生きていくよ。 ・ じいちゃんが応援してくれているから、ぼくこれからもがんばるよ。 ・ じいちゃん、ぼくのがんばりをこれからもずっと見守っていてね。 	○なんとかじいちゃんの力になるうと前向きに行動している大地の思いを考えさせる。 ○ワークシートに書かせることにより、「大地」が考えたことをじっくりと考えさせる。 ○じいちゃんから受け継いだ命を大切にしていこうとする大地の思いを捉えさせる。 ○座席表で見取り、意図的指名に生かす。

	<p>じいちゃんは何しん どい中、なぜ手紙を 書くことができたの だろう。</p> <p>大地がじいちゃん から受けとったもの って何だろう。</p> <p>命とはどんなもの だろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大地のことを大切に大切に思っていたから。 ・大地に何が何でも伝えたかったことがあるから。 ・大地が毎日病院に来てくれたことに感謝の気持ちを伝えたかったから。 ・自分の命は大地の誕生日までもたないだろうから、どうしても大地におめでとうを言いたかったから。 ・じいちゃんは大地のことを死んでもずっと思っているということを伝えたかったから。 ・精一杯生きることの大切さ ・自分を大切に思ってくれる人がいるということ ・自分の周りの人も大切に生きてほしい ・たった一つしかない命、いつか終わってしまう命だからこそ大切にしてほしい ・命は亡くなっても思いはずっと残るということ ・自分一人のものではない ・つながっているもの ・受け継がれていくもの ・多くの人に支えられているもの 	<ul style="list-style-type: none"> ○じいちゃんの生き方についても考えさせる。 ○大地とじいちゃんとお互いがお互いのことを思いやっていることをおさえる。 ○題名との関連についても考えさせる。 ○「じいちゃん」の思いを考えさせることで、命は自分だけのものではないこと、人は支えられて生きていることなどに気付かせる。 ★家族の愛情やつながりを考えることで、生命のつながりについて理解し、受け継いだ限りある命を懸命に生きようとするものの大切さに気付くことができたか。
<p>終末</p>	<p>4 「私たちの道徳」を読む。</p> <p>5 振り返りを交流する。</p>	<p>P.98 「限りあるたった一つの命だから」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークシートを活用し、本時の道徳的価値について自分の考えをまとめさせる。

9 板書計画

その思いを受けついで

あと三か月の命

大地とじいちゃんの絵

病室の絵

手をにぎり返す

・もっと一緒にいたかった
・じいちゃんの孫でよかった
・ぼくのためにありがとう
・今までありがとう
・じいちゃん分まで
精一杯生きるよ

・悲しいけれどがんばるよ
・応援してくれているからがんばるよ

・ぼくのがんばりをこれから
もずっと見守っていてね

や紙の絵
じいちゃんの絵

しわくちやのし袋
ふるえて力のない字

思い

精一杯生きることの大切さ
自分の周りの人を大切に
命は亡くなっても思いは残る

命

・大切に大切に思う
・感謝
・死んでもずっと見守っているよ

大切 一人に一つ 終わりがある
つながっている
受けつがれている
自分一人のものではない
多くの人に支えられている

・死なないで
・元気になるよ
・できることをしたい

自転車
をこぐ大地の絵

毎日欠かさず病院

・信じられない うそだ
・どうしたらいいの
・悲しい

10 ワークシート

★この授業で感じたこと、新しく気付いたこと、発見したこと、納得したことなどを書きましよう。

自分の考えをもつことができた。

4 3 2 1

今日の授業で新しい発見があった。

4 3 2 1

友達の考えを聞いて、納得することがあった。

4 3 2 1

その思いを受けついで 氏名

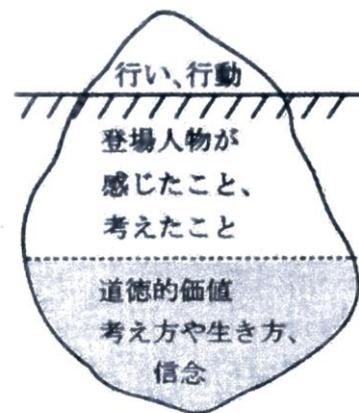
じいちゃんが亡くなり、残された手紙を読んで、大地はどのようなことを考えたでしょう。

大地と手紙の挿絵

(6) 年 (4) 組

内容項目 D-生命の尊さ

教材名 その思いを受けついで



【道徳的価値の自覚を深める指導にするために】

行い 行動	<ul style="list-style-type: none">・ じいちゃんが亡くなって、どうしようもないくらい悲しくて、じいちゃんの布団に顔を埋めて声を上げていっぱい泣いた。・ じいちゃんの枕の下から、しわくちやののし袋を見つけた。・ じいちゃんの温かな、そして強い思いがぎゅっとぼくの胸いっぱい押し寄せた。
登場人物が 感じたこと 考えたこと	<ul style="list-style-type: none">・ じいちゃん、しんどいのにぼくのために手紙を書いてくれたんだね。ありがとう。・ じいちゃん、今までありがとう。・ じいちゃん、分まで精一杯生きるよ。・ じいちゃんが亡くなって悲しいけれど、ぼくがんばるよ。・ じいちゃんに恥ずかしくないよう、一生懸命生きていくよ。・ じいちゃんが応援してくれているから、ぼくこれからもがんばるよ。・ じいちゃん、ぼくのがんばりをこれからもずっと見守っていてね。
道徳的価値 考え方 生き方 信念	<ul style="list-style-type: none">・ 精一杯生きることの大切さ・ 周りの人も大切に思いながら生きる・ たった一つしかない命、いつか終わってしまう命だからこそ大切に・ 命はなくなっても思いは残る・ 自分一人の命ではない・ 命とはつながっているもの、受け継がれていくもの・ 多くの人に支えられて生きている

